

### 火の天神と墓地

この火の天神は、往古より北宮の村人に御神木として奉斎される神祠です。

中世菊池氏が深川の菊ノ城に居城していたころには、戦略の拠点として、この地に烽火を上げ、外敵の襲来を本城に通報したといわれています。

北宮区では、ここに生える樹齢数百年の椋の木を御神木とし、火の天神と呼び崇めています。

周辺環境の変化に伴い、この聖域の由来の消滅が恐れられ、由来の碑を建て、後世に語り継いでいます。

墓地は戦国時代の墓地と思われ、隣接土地の所有者数名により、盆と正月、春と秋の彼岸に榊をあげて供養されています。



認定番号第ふるさとH24-7号 推薦者 北宮区



認定番号第ふるさとH24-8号 推薦者 藤田区

### 河原手永会所御高札跡

江戸時代に熊本藩を治めた細川藩主によって作られた「河原手永会所」が藤田区にあったころ、会所用として建てられ、当時の人は「ゴウゴウサツ」と呼んでいたと伝えられています。

旧県道沿いの道が交差して往來が多い場所に、目立つよう一段高くして建てられています。藤田区公民館の道向かいにあり、区民から大切に保護、維持されてきたため、最近まで藤田区の掲示板として利用されてきました。

区の中心部に位置する御高札跡は、これからも藤田区のシンボルとして大切に維持管理され、掲示板としての機能を継承して活用されていきます。

### 七城中学校3年

つるたゆきなが 霍田幸長

### 高齢者問題と今と昔

僕にはもうすぐ百歳になるひいばあちゃんがあります。僕の家は農業をやっているのですが、父・母・祖父・祖母の4人で忙しく働いています。僕は兄と弟の3人兄弟ですが、幼いころはひいばあちゃんに世話をしてもらっていたそうです。しかし、そのひいばあちゃんも徐々に介助が必要になり、1年ほど前から室内で歩くときに手を貸してあげるなどの身の周りの世話を家族でしていました。しかし、今年の5月ごろに急に体調が悪くなり、救急車で病院に運ばれました。その時は、しばらくして無事に家に帰ってきたのですが、以前にも増して日常生活に介助が必要となりました。家族の負担も大きくなり、介護施設へ入居することになりました。

入るとひいばあちゃん、今日は部活だったっかい」といつも僕のことを気にかけてくれていました。しかし、そのひいばあちゃんも介護施設にいたので、月に1回程度しか会えません。それでも会いに行くとほとんど寝たきりですが、「試合は勝ったかい」と笑顔で話しかけてくれます。今、日本は高齢化の問題が深刻になってきています。僕の住んでいる地区でも子どもの数に比べると、圧倒的に高齢者の方が多いです。つまり、少子高齢化が進んでいるということです。少子高齢化が進むと社会保険にかかる費用が大きくなります。平成24年度版中学生用租税教育教材によると、12年前までは65歳以上の高齢者を3.6人で支えていました。しかし、このままにしていくと平成37年には1.8人、平成62年には1.2人で支えることになり、65歳以上の高齢者が人々に占める割合は、平成12年には17.4%ですが、平成62年には39.6%になるそうです。それに比べ将来の働き手となる子どもの出生率は急激に下がっています。しかし、家であらえてみると、今までこの家を支えてきたのは祖父や祖母です。今は父や母、その



次は僕たちがこの家を支えていかなければいけないのです。僕たちが大人になって父や母を支えていくためにも、今のうちにたくさん経験をしておいて、そこから色々なことを学ぶ、それが、僕たちが小学校・中学校・高校で勉強する本当の意味だと思っています。

子どものときに勉強したことをどう将来に生かしていくか、そのことをもっとよく考えて、僕たちが大人になるころには、父や母を支えられるようになりたいと思います。

## 菊池夢美術館情報

問い合わせ先 菊池夢美術館 ☎0968(23)1155

### 竹あかり展竹あかり工房「囲炉裏」

龍 俊明  
期間 7月2日(火)～14日(日)  
竹と灯りの幽玄の世界をお楽しみください。



### トマソン写真展

期間 7月16日(火)～21日(日)  
「いつも見ている何気ない風景。ちょっと視線を変えれば意外な感動が！」菊池わいふのひなまつり期間中に限府の街中を散策して発見したトマソン写真を展示します。

### 菊池のお菓子を包む器展

味府礼子・星乃久美・福吉直子  
期間 7月23日(火)～28日(日)  
菊池の陶芸家3人の器展です。出張カフェもあります。一緒に楽しんでいただけたらと思います。



開館時間 午前9時～午後6時  
※期間中の休館日はありません。

### ボランティアを募集しています

きくちふるさと水源交流館では、グリーンツーリズムの活動や地域の力を生かした農業・自然体験の受け入れなどを行っています。

その中で大切な役割を担っているのが地域内外から参加しているボランティアです。ボランティアとの出会いは、関わった人や地域を元気にします。長期・短期、国内外を問わずボランティアに関心がある人をお待ちしています。

登録条件 高校生以上の個人またはグループ  
※未成年者は保護者の同意が必要。登録後、ボランティア保険加入。  
登録方法 来館して登録してください。電話、電子メール、FAX、郵送でも受け付けます。登録後、希望をお聞きして内容や日時を調整します。

TEL 861-1441 原1600  
FAX 0968(27)0107  
メール koryukan@suigen.org



川遊び

農作業

## 韓国発見シリーズ ⑫



### こんにちは金です

韓国でも校内での暴力といじめ問題は難題中の難題である。専門家があらゆる方策を出す、未だ「これだ！」という解決策はない。

校内暴力に苦しんだ慶尚北道の中学生チエさん(15歳)が、今年3月、23階建てアパートの屋上から飛び降り自殺をした。チエさんは遺書の中で、暴力を防ぐために監視カメラを設置するべきだと書いた。彼が親や教師、友達ではなく、冷たい機械に最期の期待を寄せたというところに彼の絶望の度合いが垣間見える。チエさんは寂しかったはずだ。しかし親や教師は彼の苦痛に気付かず、彼は1人で悩み、結局自殺した。

去年の4月には、ある中学生がやはり校内暴力に苦しみアパートの20階から飛び降りた。「お前、僕の葬式に来たら絶対殺すぞ」最初にこんなメッセージを加害者の生徒に残したという。いじめに対する極度の絶望感と死んだ後も自分に近づくなと言う恐怖を感じる内容だ。人生の夢や希望を持つべき2人の中学生が、恨みと絶望感の中



菊池市役所 国際観光マネージャー 金 相廷さん

の世を去った。暴力は学校だけではなく。日常でも街路やインターネットカフェ、公園や市場など、どこでも起きる可能性がある。その全ての場所にチエさんが言った監視カメラを設置するのは難しい。

林権恵大統領は、チエさんのニュースを聞き「監視カメラの死角地帯がないよう万全を期すように」と指示したが、いじめや暴力を「人」ではなく「機械」がどうやって止めることができるだろうかかと憂慮する声もある。

その一方、一筋の明るいニュースが報道された。ソウルの新明中学校の例である。学校が専門カウンセラー3人を雇い、生徒や保護者の相談に応じたり、教師と生徒が暴力・タバコ・携帯電話のない「3無」運動を始めたところ、いじめと暴力が1年間でほとんど無くなったという。

実際この学校では、去年の校内暴力はわずか3件だった。しかも集団暴行のような大きい事件ではなく、小さな争いだったという。この事例が良い先例になり、やがてはいじめや暴力が根絶されることを切に願う。

## わいふ一番館だより

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎0968(24)6630

### 折り紙細工作品展 高木笑子

期間 7月2日(火)～15日(月)  
折り紙細工やパッチワーク、ペーパークラフト、組むも細工などを展示しています。ぜひご覧ください。

### サンドブラスト展 竹田由美子

期間 7月17日(火)～28日(日)  
ガラスの器や花瓶などにデザインし、ブラスト機で細かい砂を吹き付け模様を浮かび出させる手法の作品展です。

### 中村のりこ木版画展 中村のりこ

期間 7月30日(火)～8月11日(日)  
猫や海、花などをモチーフに日々の心の景色を自由詩に託した木版画の数々。どうぞご高覧ください。

### 平成25年度 わいふ一番館第1回企画展

#### 村川信彦伝展 - 菊池温泉掘削物語 -

期間 ～7月28日(日)  
昭和29年10月30日、念願の限府温泉(現菊池温泉)は41度の土砂と共に流れ出ました。温泉掘削という菊池市における最大の事業を成し遂げた故・村川信彦さんの生き様を、その生涯と共に展示します。  
※休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)